

---

# Iris Gate Online

竹野けた

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

I r i s   G a t e   O n l i n e

### 【Nコード】

N 5 7 4 0 Z

### 【作者名】

竹野けた

### 【あらすじ】

世界初のVR技術を取り入れたMMO、アイリスゲートオンライン。

世間にデスゲームだと公表され、世界的な問題にまでなったゲームだ。

しかし、デスゲームだと公表されたにも関わらずゲームが配信されて約3年間、なぜこのゲームは無くならないのだろう。実際に死者もでている、制作会社社員は全員検挙されている。

それでもこのゲームは今も存在している……それはなぜ？

そんなことは誰も知ったこっちゃんないのだろう。  
プレイヤーたちはみな、死と隣合わせであるこのゲームを生きがい  
だと思いついでいるのだから。

## 利用規約

アイリスゲートオンラインの世界へようこそ。

こちらのゲームは従来のMMOゲームを遙かに上回る世界初の機能を搭載した新感覚ゲームです。

「世界初の機能」というのは、専用コントローラーを装着していただくことで、ユーザー自身がオンラインの世界へダイブすることができるのです。

皆様のゲームの世界に行きたいという多くの声をいただき可能になった新機能、ユーザーネットダイブシステムをついに実現することになりました。

### 1. ユーザーネットダイブシステムとは

ユーザーネットダイブシステムとは、キャラクターを操作するユーザー自身が、直接オンラインゲームの世界へ自身の意識をダイブさせる機能のことです。

アイリスゲートオンラインでは、専用コントローラーを装着することにより、オンラインゲームの世界へとユーザーの意識をダイブさせます。

これによりユーザーはネット世界で自身の手足を自由に動かし、敵を倒し、物を食べるという動作までもが可能になります。

しかし、この間現実世界にあるユーザーの体はログアウトしない限りずっと眠っている状態になります。そのため、長時間のプレイはなるべく控えるようにしてください。

### 2. アイリスゲートオンラインとは

今回我が社で配信されるようになりました『アイリスゲートオン

ライン』。

こちらのゲームはただ新感覚を味わってもらったためのものではありません。

ユーザー自身がアイリスゲートオンラインの世界へ赴き、仲間と共に数多く存在するモンスターを倒すもよし、自分だけの商店やギルドを開き現実では不可能だった自分の夢を実現させるもよし……。

尚、こちらのゲームはアイテムなどを販売する課金制度を一切取り行っておりません。

なぜ課金制度を取り行わないのか。

それはオンラインゲーム初心者の方でもすべてのプレイヤーが平等なり、強くなるも弱くなるもプレイヤー自身ですべてを決めていただくためです。

ただし、アイリスゲートオンラインをプレイするために必要な専用コントローラーは料金が必要となります。

### 3. ゲーム内容

虹が永遠に空を架け続けている町、レインタウン。

ある日、突如その虹からまるで異世界の扉でも開いたかのように大量のモンスターが出現した。

突然平和だった日常を壊された人々。黙って見過ごすわけにもいかない人々は、平和な日常を取り戻すべく武器を取り、長い月日をかけ戦った。

多くのモンスターは倒れ、多くの人々が倒れ、ついに人々はモンスターの約3分の2の数を退治することに成功した。

平和な日常まであと少し

その時だった。

人々を幸せな気持ちにする虹、その虹の中から再び大量のモンスターが現れたのだ。

絶望し、すべてを諦めていく人々。

そんなまるで無限のようにモンスターが現れる不幸の虹を、人々はこう呼んだ。

『アイリス・ゲート』と。

#### 4・注意事項

このゲームはユーザーの脳を核に成り立っています。

過去に頭に大きな傷害を受けたことがある、頭に何らかの障害がある方はプレイしないことをおすすめします。

そして、このゲームをプレイしている間、プレイヤーの方々は決して死なないでください。

もし、ゲームをプレイ中に体力が尽き、死んでしまった場合。

『自分は死んだ』という情報が脳へと送られてしまい、そうなってしまった場合

脳死してしまう恐れがあります。

**利用規約（後書き）**

文才なくてすいません。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5740z/>

---

Iris Gate Online

2011年12月19日02時50分発行